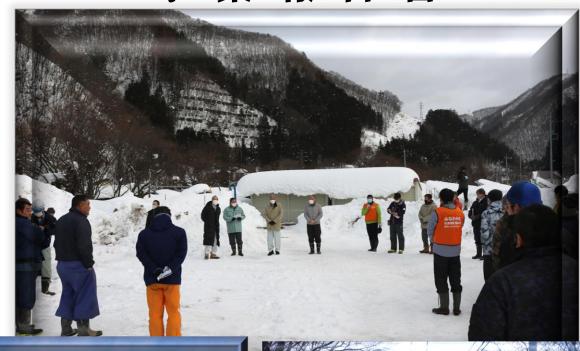
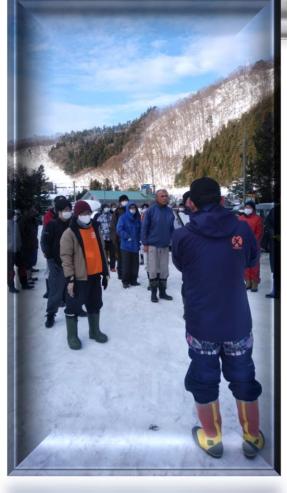
事業報告書









【除雪困難者高齢者世帯雪下ろし支援事業】

実施日:令和2年12月24日・25日

□社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会□

1. 法人運営

【理 事 会】

4n		
期	<u> 日</u>	議案内容等
		(報告)
R2.6.9	9	1. 会長の職務執行状況について(令和2年3月1日から令和2年5月31日)
		(議案)
		1. 令和元年度みなかみ町社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業収支決
		算並びに公益事業収支決算の認定について
		【監査報告】
		2. 社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会第1次補正予算(案)について
R2.9.	15	(報告)
		1. 会長の職務執行状況について(令和2年6月1日から令和2年8月31日)
		(議案)
		`****
		2. 令和2年度小中学生福祉作文・ポスター優秀作品の選考について
		3. 社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会第2次補正予算(案)について
R2.12	.8	(報告)
		1. 会長の職務執行状況について(令和2年9月1日から令和2年11月30日)
		(議案)
		1. みなかみ町社会福祉協議会評議員の選任・解任委員の選任について
		(報告)
		1.会長の職務執行状況について(令和2年12月1日から令和3年2月28
		日)
		(議案)
R3.3	3.9	1. 令和2年度みなかみ町社会福祉協議会第3次補正予算(案)について
		2. 社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会定款の変更(一部)について
		3. 令和3年度社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会事業計画(案)及び
		収支予算(案)について
		4. 評議員会の招集について

【評議員会】

期日	議案内容等							
R2.6.23	(報告)							
	1. 会長の職務執行状況について(令和2年3月1日から令和2年5月31日)							
	(議案)							
	1. 令和元年度みなかみ町社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業収支決							
	算並びに公益事業収支決算の認定について							
	【監査報告】							
	2. 社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会第1次補正予算(案)について							
R2.9.29	(報告)							

1. 会長の職務執行状況について(令和2年6月1日から令和2年8月31日)
2. 令和2年度みなかみ町社会福祉協議会表彰規程の該当者並びに小中学生福祉作文・ポスター優秀作品の受賞者について(議案)
1. 令和2年度みなかみ町社会福祉協議会第2次補正予算(案)について(報告)
1. 会長の職務執行状況について(令和2年12月1日から令和3年2月28日)
2. みなかみ町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について(議案)

R3.3.23
1. 令和2年度みなかみ町社会福祉協議会第3次補正予算(案)について
2. 社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会定款の変更(一部)について
3. 令和3年度社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会事業計画(案)及び収支予算(案)について
4. みなかみ町社会福祉協議会監事の選任について

【社協監事監査会】

口とき: 令和2年6月2日(火) 口ところ: みなかみ町保健福祉センター

2. 低所得者対策

低所得者の自立更正を援助するため、生活福祉資金制度等の趣旨・普及に努め活用を はかった。

【相談・貸付状況】

生活福祉資金 (群馬県社協資金)

令和2年度末 相談件数 250

◆月別状況一覧表(生活福祉資金貸付事業)

※貸付相談及び貸付後の電話相談業務を含む

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規相談	件	18	39	49	23	7	2 1	2
決定者	件	18	39	49	23	7	2 1	2
内容	単位	11月	12月	1月	2月	3月	合	·計
新規相談	件	6	3	16	40	26		250
決定者	件	6	3	1 5	40	25		248

3. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害のある方で判断能力が不十分の方々の権利擁護に資することを目的に、生活支援員により金銭管理等日常生活の援助を行った。

◆日常生活支援員 6人

◆利用者一覧表

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
累計契約件数	11	3	1	15
解約件数	3	0	0	3

-					
	利用者数	8	3	1	12

◆月別援助時間一覧表

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
相談件数	件	8	11	4	2	3	3	6
支援件数	件	9	7	11	8	9	9	14
内容	単位	11月	12月	1月	2月	3月	合	·計
相談件数	件	3	3	1	2	2		48
支援件数	件	12	14	1 3	14	1 4		134

4. 老 人 • 児 童 福 祉

急速に進む少子高齢社会において、支援を必要とする 高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって安心して 暮らすことができるように、介護予防と在宅福祉の推進をはかった。また、児童の放課後に安全に遊べる場所の提供をおこなった。

(1)自立支援型ホームヘルプサービス事業の実施

町からの委託により日常生活に支援の必要な高齢者へのホームヘルプサービス(生活援助・通院介助)を実施した。

生活援助 延派遣回数 50回 実利用者数 1人通院介助 延派遣回数 94回 実利用者数 5人

◆月別利用状況一覧表(生活援助)

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	50 51	<u> </u>	•					
内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
派遣回数	回	4	4	4	5	4	4	5
実利用者数	人	1	1	1	1	1	1	1
内容		11月	12月	1月	2月	3月	合	計
派遣回数	回	4	4	4	4	4	5	0
実利用者数	人	1	1	1	1	1	* -	12

* 年間利用者数

◆月別利用状況一覧表(通院介助)

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
派遣回数	回	8	8	8	10	6	8	8
実利用者数	人	3	3	3	3	2	3	3
内容		11月	12月	1月	2月	3月	合	計
派遣回数	回	8	8	6	6	10	9	4
実利用者数	人	3	3	2	2	3	* 3	3

*年間利用者数

(2)地域自立生活支援事業の実施

①高齢者温泉活用交流事業

町の委託により新治地区の民宿・旅館を会場に趣味活動やレクリエーション、健康体操を行い在宅福祉の推進と介護予防を目的としていたが、新型コロナウイルス感染防止のため全行程中止。

②健康教室

地域の公民館や会館を会場とし、健康体操を中心に認知症予防、ゲームなどを行い住民の健康の維持・改善を図ることを目的とし実施した。

内容	月夜野地区	水上地区	新治地区
開催か所	13か所	4か所	1か所
延利用者数	261人	52人	人の

③認知症カフェの運営

ア) 開催場所: みなかみ町湯原801(ふれあい交流館内)

開催日数:1日

参加者数:延人数 6人

開催場所:みなかみ町新巻301-1(のぞみ館内)

開催日数:8日

参加者数:延人数 19人

人

イ) 合同開催

「認知症カフェイベントVol. 4」

新型コロナウイルス感染防止のため開催中止

④送迎付き健康教室

介護予防が必要な高齢者の閉じこもり防止や体力の現状維持及び向上を図ることにより、 介護予防への自主的な取組と自立した生活ができるよう実施する。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4~7月、12~3月は中止。

概要:新治会場・水上会場にてそれぞれ月2回実施。

運動機能計測各2回、PT の面談を各2回実施。

また、栄養士・歯科衛生士・音楽療法士などの講師を招き健康に関しての講義を実施した。

•延利用者 97人 •実利用者 15人

・実施日数 16日

◆月別利用状況一覧表(通所型介護予防事業)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
水上会場	0	0	0	0	1 2	1 3	1 1
新治会場	0	0	0	0	1 3	1 4	1 0
合 計	0	0	0	0	2 5	2 7	2 1
	11月	12月	1月	2月	3月	合	計
水上会場	1 2	0	0	0	0		4 8
新治会場	1 2	0	0	0	0		4 9
合 計	2 4	0	0	0	0		9 7

(3)地域包括支援センターの委託経営

①総合相談支援事業

高齢者の心身の状況や生活実態、必要な支援等を幅広く把握するため相談窓口を設置し、適切な支援を迅速に行うための体制づくりを行う。

•相談件数 1.321件

②介護予防サービス支援計画事業・介護予防支援事業

事業対象者や要支援者となった人の自立に向けたケアマネジメントを行うため、保健 師、社会福祉士及び主任介護支援専門員等を配置し、必要に応じて指定居宅介護支 援事業所に委託しケアプラン作成業務を行った。

- ・配置数 6名(保健師(看護師含む)2、社会福祉士2、主任介護支援専門員2)
- ・予 防プラン作 成 数
- 2,124件(うち直営 802件)
- 総合事業プラン作成数 1,073件(うち直営 589件)
- ③権 利 擁 護 事 業 (高 齢 者 支 援 ネットワーク・成 年 後 見 制 度 利 用 支 援 事 業)

認知症高齢者に対し成年後見制度に基づき手続きを行うほか、制度の周知を行っ た。また高齢者の消費者被害、虐待等に対応した。

- 高齢者ネットワーク会議開催 1回(書面開催)
- 消費者被害等対応数

4件

④包括的・継続的ケアマネジメント事業

個 々の高 齢 者 の状 態 や変 化 に応じた介 護 予 防 のケアマネジメントを行う必 要 から、地 域のケアマネジャーの質の向上や抱える困難事例等に対し、必要な相談や助言、指導 等の支援を行うとともに、町が抱える課題などの情報をグループワークなどにより共有し 解決に向けた検討を行った。

- ・地域ケア推進会議 医療・介護・認知症部会
- ・地域ケア個別会議

6回(うち2回書面開催)

・主任ケアマネ会議、ケアマネ連絡会議

9回

(4)みなかみ町立水上児童館の管理運営

令 和2年 度より、みなかみ町 から指定 管理者に指定され、利用児童 個々のペースに応 じ、心身の健康の増進、情操を豊かにできる育成活動を行った。

開館日:256日 延べ利用児童数:2.066人

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
開館日	17	0	26	25	22	22	27
利用児童数	21	0	112	173	139	197	250

内容	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日	23	23	23	22	26	256
利用児童数	264	220	218	227	245	2,066

*5月について:緊急事態宣言の為町より閉館の要請があった。

(5)在宅福祉サービス事業の実施

ア)給食サービス事業

ひとり暮らし高齢者の孤立感解消とバランスのとれた食生活を確保するため、希望者に週1 回昼食時にお弁当の宅配を行った。また実施にあたっては、配達にボランティアの協力を得た。

年間利用者 863人(前年比 111%)延配食数 3,619食

◆月別利用状況一覧表(給食サービス事業)

内 容	単位	地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
M 在	平世								
		月夜野	33	3 1	3 1	3 1	29	3 1	3 2
実利用者	人	水上	17	18	1 9	17	16	1 5	1 5
		新治	24	2 4	24	2 1	2 1	22	22
	計		74	73	74	69	66	68	69
		月夜野	163	116	120	147	111	119	155
配食数	食	水上	78	66	69	83	66	93	79
		新治	113	93	80	97	80	107	8 1
	計		354	275	269	327	257	319	315
内 容	単位	地 区	11月	12月	1月	2月	3月	合	計
		月夜野	3 4	33	3 2	29	29		* 375
実利用者	人	水上	1 5	16	1 4	25	25		* 212
		新治	25	23	24	23	23		* 276
	計		7 4	72	70	77	77		*863
		月夜野	127	128	120	106	106	1	, 518
配食数	食	水上	78	8 2	77	89	120		980
		新治	88	89	93	88	112	1	, 121
	計		293	299	290	283	338	* 3	3,619

※年間利用者数

イ) 高齢者等おむつ購入助成事業

在宅における高齢者の介護者負担の軽減と利便性向上のため、紙おむつの 販売、購入助成を町の委託事業により実施した。

- 延べ利用者数

2,665人

・在宅要介護重度高齢者紙おむつ等支給者延べ人数

60人

(6)介護機器の貸し出し

在宅福祉の推進と介護者の負担軽減を図るため、介護機器の貸し出しを実施した。

◆介護機器の種類と貸出台数

125 475		貸出台数(台)						
種類	月夜野地区	水上地区	新治地区	合計				
介護用ベッド(手動式)	1	0	1	2				
電動介護用ベッド	5	0	6	11				
車いす	8	3	7	18				
ポータブルトイレ	1	1	6	8				
ピックアップ歩行器	0	0	3	3				

(7) ふれあい・いきいきサロン設置推進

家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者等を対象に、交流や仲間づくりの場を「ふれあい・いきいきサロン」と総称し、各地域での自主的運営による、ふれあいサロン設置の支援 と事業推進をはかった。

また、今年度は新型コロナウイルス感染防止のためサロン活動の自粛等あった。

月夜野地区 11サロン・水上地区10サロン・新治地区11サロン 合計 32サロン(うち休会サロン6サロン)

◆ふれあい・いきいきサロン一覧

サロン名称	実施場所	参加者 延べ人 数	実施回数	活動内容等
こすもす会	後閑公民館	30	5回	軽体操・レクリエーション
小和知地区ふれあいサロン	小和知公民館	15	2回	レクリエーション
いきいきつきよのサロン	月夜野会館	37	2回	軽体操・レクリエーション
布施宿いきいきサロン	布施宿会館	172	80	軽体操・レクリエーション
上河原ふれあいサロン	上河原集会所			R2年度から休会
ひばり会	後閑公民館	44	60	軽体操・レクリエーション
にこにこサロン	下区集落センター	28	30	レクリエーション
あじさい会	真政公民館	99	6回	軽体操・レクリエーション
さわやか広場	後閑集落センター			開催を自粛
サロン テラマ	寺間集会所	138	16回	レクリエーション
湯原歌う会	湯原会館	27	2回	レクリエーション
サロン川上	南部生活改善センター			開催を自粛
高日向サロン	高日向会館			開催を自粛
サロン鹿野沢	鹿野沢会館			開催を自粛
サロン大穴	大穴会館			開催を自粛

赤谷サロン	赤谷公民館	91	6回	軽体操・レクリエーション
浅地お楽しみ会	浅地公民館			令和2年度から休会
猿ヶ京ふれあいサロン	猿ヶ京多目的集会場			開催を自粛
阿能川サロン	阿能川会館			開催を自粛
谷川あじさい会	谷川会館			開催を自粛
OKB&昔	小日向会館	73	6回	レクリエーション・軽食
入恋サロン	遊神館	190	11回	レクリエーション・食事 温泉保養
スマイル愛好会	佐藤志づ江宅			令和2年度から休会
さろん川角	常生館			開催を自粛
布施いきいきサロンすみれ会	布施農事研修所	99	5回	レクリエーション・お喋り
谷地いきいきサロン	谷地公民館			開催を自粛
今宿ふれあいいきいきサロン	今宿会館	88	6回	レクリエーション・お喋り
つきよのいきいきサロン	つきよの虹ホール			令和2年度から休会
ゆけむり長寿会	足湯食堂	310	43回	軽体操
須川ゆうゆうサロン	須川公民館			令和2年度から休会
新生ふれあいいきいきサロン	上羽場集会所			令和2年度から休会
柳沼サロン	柳沼集会所	61	5 🛭	脳トレ体操

⁽⁸⁾老人クラブ活動との連携・助成及び生きがいと健康づくり 老人クラブ連合会の事務局を担当し連携をはかった。

5. 障害児者福祉

障害福祉サービスを中心に障害者福祉の推進をはかった。

(1) 障害者ホームヘルプサービス事業

障害者総合支援法の障害サービス事業所として、居宅介護事業、同行援護、移動支援事業 を実施した。

•年間利用者 255人

∙派遣回数

1,695回

◆月別利用状況一覧表(居宅介護事業・同行援護事業)

					•			
内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
派遣回数	回	130	121	138	161	151	149	163
実利用者数	人	2 1	19	20	22	23	23	23
内容		11月	12月	1月	2月	3月	合	計
派遣回数	回	143	144	132	128	135	1,695	
実利用者数	人	22	22	2 1	22	17	* 255	

*年間利用者数

•移動支援

年間実利用者 2人 派遣回数 45回

(2)障害者デイサービス事業(基準該当生活介護・自立訓練事業)

障害者総合支援法による基準該当生活介護・自立訓練事業としてデイサービス事業を実 施した。

·提供日数 514日 ·年間実利用者 48人

◆月別利用状況一覧表(障害者デイサービス事業)

	_								
内容	単位	地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
		月夜野	9	6	13	14	1 3	1 3	1 3
提供日数	日	水上	25	23	27	30	30	29	30
		新治	4	3	4	5	4	5	4
	計		38	32	4 4	49	47	4 7	4 7
+ *1 =		月夜野	1	1	1	1	1	1	1
実利用	人	水上	2	2	2	2	2	2	2
者数		新 治	1	1	1	1	1	1	1
	計		4	4	4	4	4	4	4
内容	単位	地 区	11月	12月	1月	2月	3月	合	計
		月夜野	1 3	1 2	1 2	1 2	14		144
提供日数	日	水上	27	18	26	25	30		320
		新治	4	4	4	4	5		50
	計		4 4	3 4	4 2	4 1	49		514
+ - 1 - 0		月夜野	1	1	1	1	1		* 12
実利用	人	水上	2	2	2	2	2		* 2 4
者数		新 治	1	1	1	1	1		* 12
	計		4	4	4	4	4		* 48

*年間利用者数

(3) 町報朗読テープの配布

視覚障害者の方へ町報の朗読テープを配布し、視覚障害者福祉の推進をはかった。 朗読には朗読奉仕ボランティアの方の協力を得た。

〇利用者数 3人 〇朗読ボランティア 1人

6. 母子•寡婦福祉

母子会と協力し、母子会活動の支援、母子福祉の推進に努めた。

7. ボランティア活動の推進

ボランティアセンターを設置運営し、ボランティア活動の推進をはかった。

□開館相談日: 毎週 月曜~金曜日(祝祭日・年末年始を除く)

□時間帯 : 午前8:30~午後5:30

(1)コーディネート 相談事業の実施

〇ボランティア登録・斡旋・相談・保険加入事務を実施した

〇ボランティア登録・斡旋・相談・保険加入事務を実施した

ボランティア保険加入者 615人

ボランティア行事保険加入 6件(220人) ふれあいサロン傷害補償 13件(268人)

(2)研修事業

①ボランティア養成研修会の実施

1) 人材育成事業として手話奉仕員養成講習会(入門課程)

令和2年5月9日から10月10日 予定したが新型コロナウイルス感染防止のため中止

- ②ふれあいいきいきサロン活動の推進
 - 1)ふれあい・いきいきサロン代表者連絡会・研修会

第1回 令和2年5月新型コロナウイルス拡大防止のため中止

第2回 令和2年8月7日(金) みなかみ町保健福祉センター 14人参加 内容:代表者連絡会議

2)ふれあい・いきいきサロン代表者連絡会(水上地区)

令和3年2月22日(月) 社協水上支所 9人参加 内容:連絡会議

3)ふれあい・いきいきサロン代表者連絡会(新治地区)

令和3年2月25日(木) 社協新治支所 9人参加

内容:連絡会議

4)ふれあい・いきいきサロン代表者連絡会(月夜野地区)

令和3年2月26日(金) 社協新治支所 7人参加

内容:連絡会議

5)地区別サロン交流会

月夜野・水上・新治各地区で全体会を行い、交流を図る 新型コロナ感染拡大防止のため中止

6)県社協主催 ふれあい・いきいきサロン研修会

利根沼田6月新型コロナ感染拡大防止のため中止

(3)介護支援ボランティアの推進

介護施設へのボランティア活動を通じて、高齢者や住民の地域貢献や社会活動を奨励 するとともに自らの介護予防や健康増進を推進し、より健康で生きがいのある生活を目指し 平成29年7月よりボランティアポイントを付与して推進。

- ・登録ボランティア 110人
- •実活動人数 50人
- 延ベポイント数(100ポイント=1時間) 204, 180ポイント
- 登録施設数

11施設

ボランティア活動実績のあった施設 1施設

(4)地域への支援

- ①民生委員、地区の協力員により1人暮らし高齢者の見守りを実施した(6人)。
- ②除雪ボランティア活動の推進

登録除雪ボランティアと連携し、見守り及び除雪活動 28件 57人 ボランティア2人

③月夜野ボランティア連絡協議会と協力し、地域福祉の向上に努めた。

(5)広報啓発事業

- ①福祉ふれあいフェスティバルでボランティア活動を啓発した。
- ②ホームページや SNS 等で広報や啓発活動を実施した。
- (6)収集ボランティア活動の支援

ペットボトルキャップ収集

令和2年度

2, 963kg

1,274,167個

令和2年度までの累計 66,753kg 11,166,979個

ポリオワクチン数(累計) 11. 799人

- (7)各種チャリティー事業の実施・協力
 - 〇第37回愛のチャリティー芸能大会 6月
 - 〇月夜野ボランティア連絡協議会チャリティバザー開催協力 10月 上記開催予定したが新型コロナ感染防止により中止
- (8)ボランティアセンター運営委員会開催

ボランティアセンター運営委員会を開催し、ボランティア活動の推進を図った。

(9)映画上映会の中止

地域の人々とのつながりと人と人の支えあいを見つめ直す機会とするため 映画「あの日のオルガン」上映会を開催予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大の防止 対策のため中止。

8. 福祉教育の推進

町内小学校、中学校、高校の全校を福祉教育推進校(福祉協力校)として継続指定し、活動 資金の助成と福祉教育の推進をはかった。

■主な活動内容

古馬牧小学校	全校生徒 エコキャップ回収活動、書き損じはがきの回収、地域の
	清掃活動

	_
桃野小学校	4年生 視覚障害者の話を聞く
	児童全員 高齢者への年賀状作成
月夜野北小学校	3・4年生 聴覚障害者について学習
	全校 祖父母会、年賀状を発送、学習発表会、年賀状
水上小学校	5・6年生 ヤマメの飼育と放流
	金管バンド運動会演奏、水上中吹奏楽部との交流、
	校内演奏会
	全校生徒 花植え、環境委員会の花壇の整備及び栽培活動、
	校舎内外の環境整備、アルミ缶回収、エコキャップ回収
藤原小学校	全校生徒 JRC活動、田植え・球根植え、児童会・生徒会奉仕
	活動、藤原区藤原小中学校秋季大運動会、藤原小学校「ふるさ
	と藤原祭」、稲刈り
新治小学校	1年生 高齢者との交流 4年生 福祉学習、書き損じはがき回収
	6年生 校内美化活動
	児童全員 エコキャップ運動、赤い羽根募金活動、JRC登録
月夜野中学校	福祉部員 花の苗植え
	全校生徒 挨拶運動、PTA奉仕作業、赤い羽根募金、エコキャップ回
	収、手足の不自由な子どもたちへの募金活動、寒中見舞い、まごころ
	便かけ紙作成
水上中学校	全校生徒 アルミ缶回収収益による福祉器具の寄贈、エコキャップ回
	収、まごころ便かけ紙作成
	1年生 認知症サポーター養成講座
藤原中学校	全校生徒 JRC活動、児童会・生徒会奉仕活動、藤原区藤原小中
	学校秋季大運動会、球根植え、藤原中学校「ふるさと藤原祭」、まご
	ころ便かけ紙作成
新治中学校	希望生徒 マスク作り、マスク集め
	福祉部 フェイスガード作成
	全校生徒 赤い羽根募金活動、まごころ便かけ紙作成、お年寄りの年
	賀状作成、書き損じはがきの回収、エコキャップ回収活動
利根商業高等学校	マスクケース作り・寄付(みなかみ町社会福祉協議会デイサービスセ
	ンター)、清掃活動(学校周辺)、エコキャップ回収活動

9. 寄付金品の受入

社会福祉の推進及び福祉基金の積立を目的に寄付金品の受入を行った。

〇寄付(金銭) 13件 3,353,599円

10. 共同募金・歳末たすけあい運動の推進協力

赤い羽根共同募金事業、歳末たすけあい運動に協力し配分金を受け以下の事業を実施した。

- 1)一般募金配分事業
- ①在宅介護者リフレッシュ事業

在宅介護者へのマッサージと介護相談を予定(6月12日から3月10日、全15回)

新型コロナウイルス感染防止のため中止

- ②福祉作文・ポスターコンクール(小中学校児童・生徒)
 - ・作文の部応募者数 26点
 - ポスターの部応募者数 15点
- 2)歳末たすけあい募金配分事業
 - ①歳末まごころ便宅配事業 (令和2年12月・70歳以上のひとり暮らし世帯)
 - ·配食数 784食 (月夜野地区314食 ·水上地区241食 ·新治地区229食)
 - ②福祉教育推進校事業 (全小中高校11校)活動費助成
 - ③ふれあいネットワーク事業
 - ・ひとり暮らし高齢者昼食会

例年11月に実施予定でしたが新型コロナ感染防止のため中止

・ひとり暮らし高齢者と中学生との交流会

歓談やゲームなどをとおして高齢者と中学生の世代間交流を図り、お互いの理解や親睦を 深める。

新型コロナウイルス感染防止のため中止

④若年母子親子ふれあい交流会助成

3)福祉車両貸出事業

外出支援に車いすごと同乗できる福祉車両をレンタカー業者との提携で貸出補助を実施した。

◆月別利用状況一覧表(福祉車両貸出事業)

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	1	0月
利用件数	件	0	0	3	1	1	3		1
内容	単位	11月	12月	1月	2月	3月	合	計	
利用件数	件	1	0	1	0	0			11

11. 心配ごと相談・法律相談の実施

心配ごと相談には、町行政相談委員、人権擁護委員、民生委員各位があたり、法律相談に

は弁護士を依頼し、様々な相談に対応した。

〇開設日数・心配ごと相談 12日(1回/月)・法律相談 12日(1回/月)

〇延相談者数 ・心配ごと相談 1人 ・法律相談 33人

◆月別相談状況一覧表(心配ごと相談・法律相談)

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
心配ごと相談	人	0	0	0	0	0	О	0
法律相談	人	2	2	2	3	2	3	3
内容	単位	11月	12月	1月	2月	3月	合	·計
心配ごと相談	人	0	1	0	0	0	1	
法律相談	人	2	3	3	4	4	33	

12. 福祉関係団体の活動助成、事務局担当

地区	事務局担当団体							
	・利根郡老人クラブ連合会・みなかみ町老人クラブ連合会							
月夜野	・老人クラブ連合会月夜野支部・身障者福祉協会							
	- 母子会・手をつなぐ親の会・ボランティア連絡協議会							
水上	・老人クラブ連合会水上支部							
新治	・老人クラブ連合会新治支部							

13. 福祉有償運送事業

要介護状態や身体の障害等により日常生活において、通院等移動に支障をきたしている方を対象に必要な移送サービスを、事業認可を得て実施した。

〇利用料金: 1kmあたり100円

〇利用登録者数 104人(R3/3月末)

・延利用者回数 505回 ・延利用キロ数 7,278キロメートル

◆月別利用状況一覧表 (有償運送事業)

内 容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実利用者	人	19	18	25	23	19	18	2 4
延利用回数	回数	39	35	5 1	5 2	38	4 5	5 9
内容	単位	11月	12月	1月	2月	3月	合	計
実利用者	人	23	20	1 3	18	18		238
延利用回数	0	47	4 2	27	33	37		505

14. 生活困窮者自立相談支援事業

(1)群馬県社会福祉協議会より委託事業として、生活上の困難を抱えた方の支援を行う相談 窓口を設置した。

地区	利用開始	継続利用	面談件数	備	考
みなかみ町	67件(50件)	5件	78件		
川場村	2件(1件)	1 件	5件		
昭和村	12件(2件)	1 件	9件		
片品村	3件(3件)	1 件	5件		

※()内は総合支援資金申請者数

(2) フードバンク事業

町内の事業者や町民から寄付物品を生活困窮者へ提供した。

寄付実績 4事業所 個人2人

配布件数 40件

月	4 月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	O件	5件	13件	8件	1 件	4件
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	2件	O件	O件	3件	4件	0件

15. 地域福祉事業

- (1)生活支援体制整備事業(みなかみ町委託事業)
 - ①地域のニーズと資源の状況の見える化、問題提起
 - 1)協議体の開催 (地域ケア推進会議は地域生活・ネットワーク部会同日開催) 地域ケア推進会議(第1層協議体)第1回 令和2年9月24日 カルチャーセンター 第2回 令和3年1月14日 中止

地域生活・ネットワーク部会(第2層協議体)第1回 令和2年5月15日中止

第2回 令和2年7月10日保健福祉センター 第3回 令和2年11月13日中止

第4回 令和3年3月15日中止

2) 一人暮らし高齢者アンケート実施

コロナ禍で外出自粛となったため、75歳以上の一人暮らし高齢者と健康教室参加者を対象に近況、困りごとを把握するため、往復はがきによるアンケートを実施

- 3)飲食店・商店へのアンケート実施 飲食店・商店の配達等の現状を把握するためアンケートを実施
- ②地縁団体等多様な主体への協力依頼などの働きかけ
- 1)地域ケア会議医療・介護・認知症部会への参画 1回参加

- 2) 民生委員児童委員協議会との連携 2回参加
- 3) 湯原区、新巻区の防災体制整備への協力
- ③関係者のネットワーク化
 - 1) 群馬県なんでも福祉総合相談支援事業に協力
 - 2)みなかみ町役場町民福祉課高齢介護係、地域包括支援センターと定例会議
 - 3) 生活支援コーディネーター利根沼田ブロック情報交換会への参画
- ④目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一
 - 1) みなかみ町地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制整備事業と連携
 - 2) みなかみ町社会福祉法人等連絡会と連携
- ⑤生活支援の担い手の養成やサービスの開発
 - 1)移送サービス等の検討
 - 2)「相乗りで買い物」試行事業 延べ236人63回運行
 - 3)ワンコイン支援事業の実施 ちょっとした支援にワンコイン(500円)支援事業の試行
- ⑥ニーズとサービスのマッチング
 - 1)買い物支援、移動支援について継続して検討
 - ・試行事業利用者にアンケート実施
 - ・移動販売店と情報交換
 - 2)除雪支援
 - ・水上地区の建設業者の協力による「除雪ボランティア」を実施。

協力業者 4社 実施件数 6件

・みなかみ町建設業協会の協力による「除雪困難高齢世帯雪下ろし支援事業」を実施。 令和2年12月23日、24日 延べ活動者 建設業協会 52人 社協関係33人 実施件数 24件

- (2)みなかみ町社会福祉法人等連絡会事業
 - 1) 令和2年6月26日 ネットワーク会議 みなかみ町保健福祉センター 新型コロナウイルス感染症の対応について他 参加者 19人
 - 2) 令和2年11月4日 ネットワーク会議 みなかみ町保健福祉センター 相談支援について他

参加者 27人

- 3) 令和2年12月3日 ネットワーク会議 みなかみ町保健福祉センター 移動支援について、生活支援について他 参加者 15人
- 4) 令和3年2月12日 ネットワーク会議 みなかみ町保健福祉センター他 介護職員確保に向けた取り組みについて他 会場参加者 11人、オンライン参加者7人
- 5)その他事業
 - ・地域貢献ごみ出し支援 実施事業所2カ所 実施世帯2件
 - ・生活困窮者世帯引っ越し支援 1回(令和2年7月30日)
 - ・ホテルにて不要となった布団の引き取り(令和3年1月28日)
- (3)地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業(みなかみ町委託事業)
 - 1)関係機関等との連携
 - 令和2年7月28日 「みなかみ町地域共生社会の実現に向けた包括的支援

体制構築事業」意見交換会 みなかみ町保健福祉センター 事業説明、意見交換 参加者 23人

- ・令和2年9月2日 コミュニティソーシャルワーク研修会 みなかみ町福祉センターのぞみ館 講師 高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科 教授 金井 敏 氏 参加者21人
- 令和2年11月4日 重層的支援体制整備事業情報交換会 みなかみ町保健福祉センター 事業説明 群馬県健康福祉部地域福祉推進室 主任 関口 郁也氏 アドバイザー 高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科 教授 金井 敏氏 群馬県社会福祉協議会参事兼地域福祉課長 松村 喜義氏 参加者 24人 見学2人(玉村町役場職員)
- ・令和2年12月21日 第2回重層的支援体制整備事業情報交換会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 2)地域の課題の把握
 - 事業所ヒアリング実施 期間 令和3年1月から2月 依頼 51事業所 回答 36事業所
 - ・地域づくりに関するアンケート 令和3年3月対象者 20歳から69歳の1,000人 回答393人
- 3)権利擁護事業連絡会
 - ・令和2年6月22日 みなかみ町保健福祉センター 成年後見推進事業について他 参加者12人
 - ・令和2年10月15日 みなかみ町保健福祉センター 金銭管理サービス・財産保全サービス事業について他 参加者14名
- 4)地域力向上の取り組み

「地域福祉推進協力店」設置 町内の商店及び飲食店 登録20店舗

- 5)地域づくり講座
 - ・令和2年11月13日 「避難所の運営研修」みなかみ町保健福祉センター 講師 一般社団法人ピースボート災害支援センター 垣貫 紀彦氏 参加者58人
 - ・令和3年1月14日 「支援を活かす地域の力」 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 6)地域づくりに向けた研修
 - ・令和2年11月16日 安中市社会福祉協議会視察研修 内容 住民参加型在宅福祉サービス「きずな」
 - 令和2年11月26日 「住民助け合いの除雪ネットワーク構築」参加 主催 沼田市社会福祉協議会 会場 沼田市利根支所 講師 にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

- ・令和3年2月12日 「安心マップづくり研修」開催 みなかみ町保健福祉センター 参加者 14人 講師 片品村社会福祉協議会 係長 千明 長三氏
- 7)福祉有償運送運転者の養成
 - ・移送サービス運転協力者講習会に参加 修了者5人
- 8) 関係機関との連携
 - みなかみ町議会厚生常任委員会で事業報告

令和2年10月13日 みなかみ町役場第2会議室

- ・重層的支援体制整備事業に係る市町村等説明会にて事例報告令和2年10月21日 西毛会場 高崎市総合保健センター令和2年11月6日 北毛会場 利根沼田合同庁舎
- 「重層的支援体制整備事業への移行準備事業実施予定5市町村間情報交換会 (オンライン)への参加 令和3年2月4日、令和3年2月25日
- (4)成年後見推進事業(群馬県社会福祉協議会補助事業)
 - 1)権利擁護関係事業に係るヒアリングの実施 実施時期 令和2年11月 対象 町内金融機関10店舗
 - 2) 成年後見制度啓発のため関係機関等へパンフレット配布
 - 3) 成年後見制度利用促進に係る情報交換
 - ・令和2年11月17日 みなかみ町役場第2会議室 参加者 前橋地方裁判所関係 5人 みなかみ町役場 3人 みなかみ町地域包括支援センター 3人 みなかみ町社協総務課 2人 みなかみ町社協地域福祉課 4人
- 16. 啓発・その他
 - (1)広報紙の発行

社協広報紙「ひだまり」の全戸配布 年4回 (5月・8月・11月・2月)

(2) 第13回福祉ふれあいフェスティバル

と き:令和2年10月18日(日)午前10時~午前11時

ところ:みなかみ町保健福祉センター 屋内

■実施内容■

〇介護功労者表彰 個人の部 3人受賞

〇福祉ボランティア顕彰 個人の部 2人受賞

団体の部 4団体受賞

〇小中学生福祉作文ポスターコンクール入選者表彰

作文 小学生1年~3年 5人 ポスター 小学生1年~3年 4人

小学生4年~6年 6人 小学生4年~6年 6人

中学生1年~3年 6人 中学生1年~3年 5人

- *屋内・屋外イベントは、新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ○参加者・スタッフ 約33人

17. 介護保険事業関係

介護保険法指定事業者として【居宅介護支援事業】・【訪問介護事業】・【通所介護事業】を 実 施した。

【居宅介護支援事業】

介護保険法指定事業者として、在宅の要介護者が介護保険から給付される居宅サービ等を適切に利用できるよう、要介護者の依頼を受けて利用する介護サービスの種類・内容を定めた居宅サービス計画の作成、居宅サービス事業者等との連絡調整などを実施した

ほか、介護保険認定に係る調査を受託実施した。

〇介護利用者数(累計) 3,700人(前年比 97%)

〇予防利用者数(累計) 699人(前年比 91%)

〇認定調査件数 O件 * 別紙1、別紙1-1参

照

【訪問介護事業】(ホームヘルパー派遣)

介護保険指定事業者として、訪問介護員(ホームヘルパー)により、要支援者・要介護者等の心身の特性を踏まえて、要支援者、要介護者が可能な限りその居宅において、安心して自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助・通院介助等その他の生活全般にわたる必要な支援を行った。

〇利用者数(累計) 1,431人(前年比 87%) 〇利用日数(累計) 13,621日(前年比 87%)

*別紙2参照

【通所介護事業】(デイサービス)

介護保険事業者として、要支援者、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、デイサービスセンターにおいて必要な日常生活の世話及び入浴・食事の提供等介護サービスを提供した。

〇利用者数(累計) 23,273人(前年比 100%)

〇定員に対する年間利用稼働率

名 称	稼 働 率
デイサービスセンターほたるの苑	76.4%
水上デイサービスセンター	70.5%
新治ふれあいセンター	79.1%
全 体	75.3%

* 別紙3、別紙3-1、別紙3-2参照

18. 障害福祉サービス事業所ぴっころ就労継続 B 型事業所の運営

所 在 地 みなかみ町月夜野 644-2

事業開始日 平成29年10月1日

入所定員 20人

専任指導員 5人(常勤換算)

敷地面積 2,562.83㎡

建物面積 352.99㎡

通所者の現況 21名(令和2年3月31日現在)

男女別 男11人 女10人

地区別 月夜野地区 12人

水上地区 3人

新治地区 5人 沼田地区1人

年齢別

年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 人数 0人 12人 3人 2人 3人 1人

障害の状況 知的 20人

身体 1人

うち重複 2人

就労実績 5人 ユニクロ(沼田市) 平成15年7月23日付

草笛の里(みなかみ町) 平成16年4月1日付

電気化学工業(株)八木原寮(渋川市) 平成18年11月1日付

村田木工所 平成21年3月31日付

内田病院 平成21年10月1日付

通所手段 自主通所(徒歩・自転車・バス・家族送迎)

開所日・時間 月曜日~金曜日 午前9時~午後4時(但し:12月~3月 午後3時)

休 所 日 土曜日・日曜日・国民の祝日

夏季休暇 8月13-14-15-16日 年末年始 12月29日~1月3日

他、休日販売等行った場合には月曜日等を振替休所とする。

作業内容 受託作業・・・NTT公衆電話室清掃・町有墓地及びトイレ清掃

月夜野きのこ園・丸久物産・他、内職・作業請負

自主商品製作・販売…パン・木工品・和紙工芸品・縫製品・菓子等

年間行事新型コロナウイルス感染防止のため中止

観桜会・春秋バス旅行・買い物学習・映画鑑賞会・クリスマス会

誕生会・調理実習・視察研修・外食会・体験学習その他

月日	内容	場所	rtn ste	参 加 人 数				
ЯП	内 谷	一场	所	K	容	通所者	保護者	指導員• 事務局
中止	観桜会(4·5·6·7月 誕生日会)	沼田公園	・ランチヒ゛	さくら花 昼食	見•			

中止	愛のチャリティー芸 能大会	カルチャーセンタ ー	販売		
中止	映画鑑賞会	イオンモール高 崎	映画鑑賞		
中止	視察研修	足利市・こころみ 学園	視察		
中止	あいあいレクリエー ション	前橋市・群馬アリ ーナ	スポーツ交 流		
中止	第三ブロック交流 会	嬬恋郷土歴史博 物館 他	交流会		
中止	福祉ふれあいフェス ティ バ ル	町保健福祉セン ター	自主製品販 売		
中止	(8·9·10·11 月誕 生日会兼)				
中止	親子研修旅行	ムーミンバレーパ ーク	旅行		
中止	ふれあい交流会	カルチャーセンタ -	ミュージカル 鑑賞		
中止	ぴっころクリスマス 会	ぴっころ	アーツ前橋 見学 他		
中止	12·1·2·3 月生まれ 誕生会	ぴっころ	大掃除		
中止	男)ゆうあい作品展 見学	沼田市中央公民館 他	見学·昼食 会		
中止	女)調理実習	町保健福祉センター	調理実習		
中止	男)調理実習	町保健福祉セン ター	調理実習		
中止	女)ゆうあい作品展 見学	沼田市中央公民館 他	見学·昼食 会		

他) 沼田市役所や振興局での販売会など、実施。また、各種イベントへの販売参加もあります。

(開所日数) 241日

(延べ通所人数) 4,916人

(年間総売上) 9,999,176円

(配分金支払い) 3,826,193円(1人月平均15,183円)

19. 子どもの生活・学習支援事業

開催日数 51日 登録人数 13人

(中学1年 3人、中学2年 1人、中学3年 3人、小学生 5

人)

延べ参加生徒数 274人 高校入学者 3人 支援体制 支援員 塾経営者 1名、大学生 10人 開催日 3~4人

支援対象者 町内居住、生活保護受給世帯、就学援助制度の準要保護世帯、児童扶養手 当受給世帯、県が必要と認める世帯の中学生

支援内容

- 1)生徒に対する居場所の提供 日常生活習慣の形成、社会性の育成、子どもが安心して通える場所の提供
- 2) 生徒等に対する学習支援 高校受験のための進学支援や、学校の勉強の補習、宿題の習慣づけ
- 3) その他、群馬県が認める生徒等の生活習慣・学習習慣の確立や学習意欲の向上に資する支援